



東京宝島
TOKYO
TREASURE ISLANDS

《父島》

ありのままにいのちが輝く、別世界を生きる島



島の想いに「共感」してくれるファンの
組織化・仕組み作りに取り組む



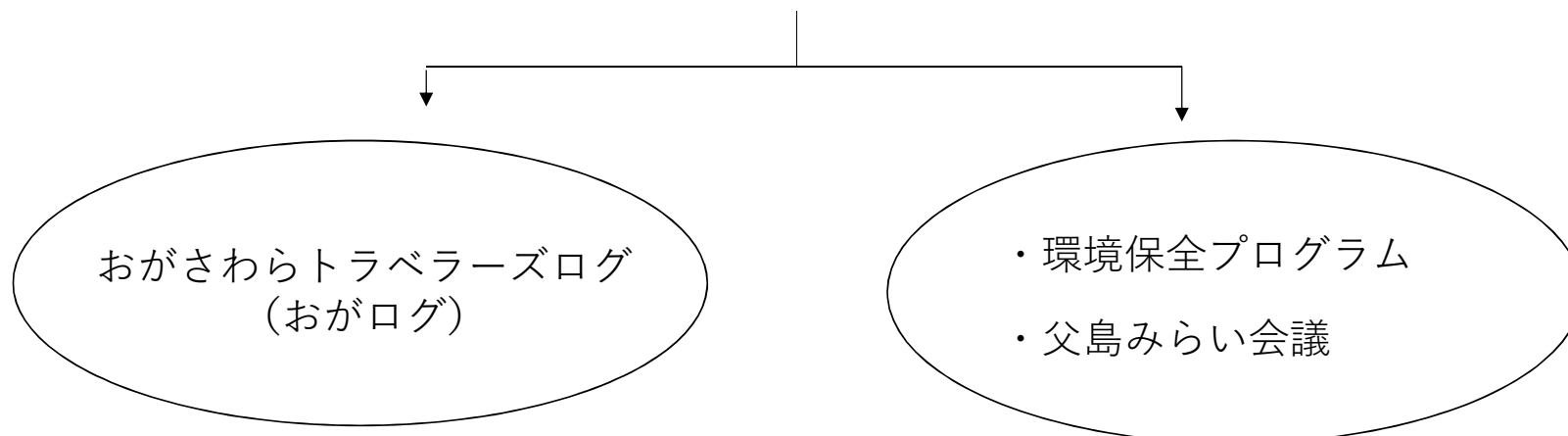
《父島》 取組概要

— 小笠原に、家族になりに来る人を迎えたい —

ありのままにいのちが輝く、別世界を生きる島

人と自然が共に、自然体で生きていく。

この島でおこったことは、夢ではない。夢にしてはいけない。



※予定していた「環境保全プログラム」は今年度のコロナ禍の影響を受け、実施が難しいと判断。父島の未来を考える「父島みらい会議」を進めた。





東京宝島
TOKYO
TREASURE ISLANDS

《父島》これまでの取組経過

おがさわらトラベラーズログ（おがログ） 島の人と観光客とのコミュニケーションツールの開発

~12月



2/1



1/16~
3/21



島内外の企業と連携し作成

小笠原の資源を
活用したデザイン

（一社）おがログの設立

宝島参加メンバー
が中心となり設立

クラウドファンディングによる
PR・販売

島内の協賛事業
者との連携

《父島》これまでの取組経過

父島みらい会議

父島らしい文化や暮らしの魅力を、来島者にどう伝えるかを考える

第1回・第2回

9月
10月



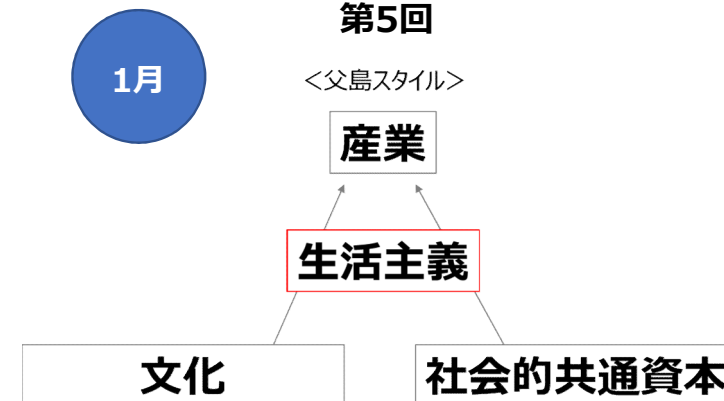
第3回・第4回

12月



第5回

<父島スタイル>



島の課題と経済の実態
(産業構造)の共有



父島の文化、社会基盤等の
確認と共有



「経済主義」から「生活主義」へ。
「父島スタイル」の実現へ。



《父島》今後の予定

持続可能な社会を目指す父島の想いに「共感」してくれる
ファンとのつながりづくりに向けて

これまでの取組

◎「おがログ」クラウドファンディング対応

- ・関係機関、島内事業者と連携したPR
- ・ロゴ利用のルール整備
- ・次年度の体制、収支計画の検討

◎父島みらい会議のまとめ

- ・「生活主義」の考えから、父島らしい文化や暮らしの魅力の伝え方（アクションプラン）を考える

今後の予定

◎「おがログ」を中心とした小笠原のPR

- ・「おがログ」HPの開設
- ・「おがログ」協力事業者の募集
- ・「おがログ」アイテム、イベントの展開

◎「父島みらい会議」での議論をふまえたアクションプランの精査、試行

